

器具器械 9 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用
エックス線管のうち、医療用エックス線管装置

X 線管装置 0 . 6 / 1 . 2 P 3 2 4 D K - 1 2 5

【形状・構造等】

- 1) 本装置は X 線管装置（本体）により構成される。
詳細は装置付属の取扱説明書を参照してください。

- 2) 電氣的定格
保護の形式 クラス
保護の程度 B 型

【性能、使用目的、効能又は効果】

本装置は一般撮影装置に適した X 線管装置です。

【操作方法又は使用方法】

使用環境条件
温度 10～40

操作方法
詳細は装置付属の取扱説明書を参照してください。

なお、必要に応じて所定のエージングを実施してください。
エージングの詳細は装置付属の取扱説明書を参照してください。

【使用上の注意】

警告

X 線管装置は寿命等により突然停止する場合があるため、動作停止により患者が危険となる場合には、代替できるシステムを準備する等の適切な措置を講じること。

禁忌・禁止

この装置は防爆型ではないので、装置の近くで可燃性及び爆発性の気体を使用しないこと。
被検者自身の状態によって被検者本人を危険な状態にすると判断される場合は使用しないこと。
X 線管装置を分解しないこと。
ねじ等を外すと、感電や油もれ、ひいては耐電圧不良の故障につながりますので、絶対にしないでください。

その他の注意

資格を有する者以外は機器を使用しないこと。
熟練した者以外は機器を使用しないこと。
X 線を発生させるときは必ず、必要領域以外に X 線を放射しないようにコリメータを絞ったり、鉛エプロンなどの防護措置をし、X 線被ばくしないようにすること。
据付けは、当社および当社指定のサービスマンが行うこと。
機器を改造しないこと。
本製品及び付属品を廃棄する際には、当社及び当社指定のサービス機関に連絡すること。
本製品にはガラス製真空容器を使用しており、衝撃を与えると爆縮するおそれがあります。また、一般廃棄物として処理すると環境に有害な場合があります。
輸送時および保持装置に取り付け、取外しを行う時は、極力衝撃（振動）が加わらないように取扱いください。

詳細な使用上の注意は、取扱説明書を参照してください。

【作動・動作上の原理】

防護型管容器に X 線管を組み込み、絶縁油で絶縁しています。
X 線の発生は次の原理によります。

- (1) 加熱したフィラメントから熱電子が放出されます。
- (2) 電子は陰極と陽極間の電界分布にしたがって陽極のターゲットへ加速・収束されます。
- (3) ターゲットに電子が衝突する時、制動 X 線が発生します。

【貯蔵方法及び有効期間等】

貯蔵方法（保管方法）

詳細は装置付属の取扱説明書を参照してください。

【保守点検に係わる事項】

1) 使用者による保守点検事項

項目	点検頻度	点検内容（概要）
外観	使用日毎	油もれがないか。
安全回路	使用日毎	温度異常等が発生しないか。
エージング	使用日毎	放電が発生しないか。

2) 業者による保守点検事項

項目	点検頻度	点検内容（概要）
外観	1年以内	油もれがないか。
安全回路	1年以内	サーマルスイッチの動作確認。 アース配線の導通確認。
高電圧ケーブルの接続	1年以内	パッキンの交換。 締付リングにゆるみがないか。 絶縁グリースの塗り直し。
ステータ抵抗	1年以内	標準抵抗値か。
陽極の回転	1年以内	異常な音や振動がないか。

詳細は装置付属の取扱説明書を参照してください。

【製造業者又は輸入販売業者の氏名又は名称及び住所等】

名称 : 株式会社 島津製作所
住所 : 〒604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1番地
電話番号 : 075-823-1271

取扱説明書を必ずご参照下さい。